

平成 30 年 5 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社E T Sホールディングス
 代 表 者 名 代表取締役社長 三森 茂
 (JASDAQ・コード 1789)
 問 合 せ 先
 役 職 ・ 氏 名 取締役経理部長 中澤文雄
 電 話 番 号 03-5957-7661

業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

平成 29 年 11 月 14 日に公表いたしました平成 30 年 9 月期第 2 四半期連結業績予想値及び平成 30 年 9 月期第 2 四半期個別業績予想値と本日公表の実績値との差異について、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成30年9月期第2四半期連結業績予想値と実績値との差異（平成29年10月1日～平成30年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	2,574	11	9	7	1.11
今回実績(B)	2,784	59	57	44	6.93
増減額(B-A)	209	47	48	37	—
増減率(%)	8.1	412.0	499.7	523.8	—
(ご参考)前期実績 (平成29年9月期)第2四半期	3,573	376	430	322	50.61

2. 平成30年9月期第2四半期個別業績予想値と実績値との差異（平成29年10月1日～平成30年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	2,098	18	15	10	1.68
今回実績(B)	2,344	90	88	71	11.27
増減額(B-A)	246	72	72	61	—
増減率(%)	11.7	399.2	471.3	572.5	—
(ご参考)前期実績 (平成29年9月期)第2四半期	3,204	381	381	292	45.85

3. 差異の理由

(連結)

売上高につきましては、手持工事が順調に進捗したこと等により前回予想値を上回ることとなりました。

利益につきましては、施工管理・施工方法の改善による工事原価低減により完成工事総利益が増加し、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益について前回予想値を上回ることとなりました。

(個別)

主に連結業績予想の差異と同様の理由によるものです。

なお、通期の業績予想につきましては、資材価格・労務費の変動等不確定な要素が含まれております。従って、現時点では変更いたしません。今後の動向等を踏まえ、業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

(注)上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上